

『奨学金継続願』の父母の 収入申告と証明書類の見方

「継続願」入力の前に父母の収入証明を 準備しましょう（学士のみ）

4/6画面-1 家計を支えている人（父・母）の収入証明を手元に取り寄せておく。（学部生のみ）

給与所得者（年金・恩給も含む）・・・2020年源泉徴収票（スライド3参照）
給与所得者以外（農業・個人事業主）・・・2020年度確定申告書（スライド4参照）

※収入の証明書類は、大学に提出する必要はありません。ご自身が、ご両親から取り寄せて、4/6画面を正確記載するため、事前に取り寄せていただく書類です。

「『奨学金継続願』入力準備用紙」の4/6画面について、父母から取り寄せた収入証明をもとに、下書きを行ってください。

スカラネットパーソナルの継続願入力画面にも、下書きをした金額を入力してください。

『奨学金継続願』入力準備用紙

1/6

A-奨学金継続願について

「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な届出です。この届出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。届出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿
奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。
→入力当日の日付を入力してください。

令和 年 月 日 氏名(金角カナ) 姓(15文字以内) 名(15文字以内)
半角数字 生年月日(和暦) 年 月 日生
半角数字

☀️ 「奨学金継続願」を提出(入力)する前に、各設問の答えを記入し準備してください。

正しく生年月日を入力してもエラーとなる場合は、学校に確認してください。

「奨学金の継続を希望しません」を選択した場合は、3月までの貸与となり、4月以降は振り込まれません。この画面の「次へ」ボタンを押すと、入力内容確認画面が表示されます。

あなた自身の住民票の住所又は電話番号のいずれか一方のみを変更・訂正する場合、変更がない項目も入力する必要があります。

表示された内容に変更がある場合は、学校に届出てください。
※ただし、下線の引かれた項目のみの変更は、今回届出する必要はありません。

「返還の義務を自覚していない」を選択すると、奨学生としてふさわしくないと判断され、次の画面に進みません。
借りた奨学金は貸与終了後に必ず返還する義務があります。ここでは、あなた自身が返還の義務を自覚しているかどうかを確認します。
・「学業不振の場合の処置について理解していない」を選択すると次の画面に進みません。
学業不振により卒業延期が確定している(又は可能性が極めて高い)場合や、当年度の修得単位(科目)数が皆無の(又は極めて少ない)場合は、「廃止」又は「停止」の処置がとられます。

直近の源泉徴収票・平成30年分の確定申告(控)等の収入証明書の金額を記入してください。
自営業で確定申告等をしていても給与所得額がある場合は、1)と2)の両方を記入してください。
年金受給者、生活保護受給者は1)給与所得に記入します。
「収入金額等」の合計を記入してください。「所得金額」の合計を記入してください。マイナスの場合は0と記入

2/6

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と貸与明細が表示されますので、確認してください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

奨学金の継続を希望します 奨学金の継続を希望しません

E-あなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。

あなたは自身の住民票の住所、電話番号を変更しましたか。

はい いいえ

あなた自身の住民票の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。

それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出てください。

【人的保証選択者】次の内容が表示されます。

- ・あなた自身の情報(住民票の住所・電話番号・携帯電話番号)
- ・連帯保証人の情報(漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先)
- ・保証人の情報(漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先)

【機関保証選択者】次の内容が表示されます。

- ・あなた自身の情報(住民票の住所・電話番号・携帯電話番号)
- ・連絡先の情報(漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住所・電話番号・携帯電話番号)

3/6

F-返還の義務

返還の義務を自覚している
 返還の義務を自覚していない

G-学業不振の場合の処置

学業不振の場合の処置について理解している
 学業不振の場合の処置について理解していない

4/6

H-経済状況

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたが、あてはまるもの一つ選択してください。

(1)好転した (2)ほぼ変わらない (3)悪くなった

2. 主として生計を維持している人(父、母、祖父、祖母など)の昨年1年間(1月~12月)の所得金額を記入してください。 ※1万円未満は切り捨てて記入してください。

| | | | |
|--------------|-------------------|----------------------|----|
| 1) 給与所得の場合 | 源泉徴収票等における支払金額 | <input type="text"/> | 万円 |
| 2) 給与所得以外の場合 | 確定申告の控における収入・売上金額 | <input type="text"/> | 万円 |
| | 所得金額 | <input type="text"/> | 万円 |

3. その他の生計を維持している人(父、母など)の昨年1年間(1月~12月)の所得金額を記入してください。 ※1万円未満は切り捨てて記入してください。

| | | | |
|--------------|-------------------|----------------------|----|
| 1) 給与所得の場合 | 源泉徴収票等における支払金額 | <input type="text"/> | 万円 |
| 2) 給与所得以外の場合 | 確定申告の控における収入・売上金額 | <input type="text"/> | 万円 |
| | 所得金額 | <input type="text"/> | 万円 |

その他の生計を維持している人がいない場合は、記入・入力不要です。

『奨学金継続願』入力準備用紙にの4/6画面-1の下書きする。

【経済状況】

●学士の場合

主として生計を維持している人・その他の生計を維持している人(父・母)の収入証明をとらせて、該当の欄に年収を記入してもらいます。

給与所得者・・・源泉徴収票

自営業・農業・・・確定申告書

●大学院生の場合・・・申告不要

3. 確定申告書の見方

H-経済状況
2. および3. の2) 確定申告書控における 収入・売上金額、所得金額を申告する。

収入・売上金額

上段
収入金額の欄記載の**総額**が「収入・売上金額」となります。
自営業の傍ら、給与収入が発生している方は、「給与」欄に金額が記載されています。

所得金額

下段
所得の欄記載の**総額**が「所得金額」となります。
△の印はマイナスですが、0円として計算すること。

チェックポイント: どの証明書か? 前年分か確認!

チェックポイント: 誰の証明書か 家計支持者の名前か確認!

令和元年度の所得税 確定申告書B

| | | | | |
|------------------------|--|-------------|---------------------|-------------------------|
| 住所 又は 事業所 居 所 | 〒 × × × × - × × × × × □ □ 市 × × 町 × - × × × | フリガナ 氏 名 | キ コウ タロウ 機 構 太 郎 | 機 構 |
| 事業所 居 所 | ○ ○ 市 △ △ 町 × - × × × × | 性 別 | ○ ○ 小 売 業 ● ● 商 店 | 機 構 太 郎 本 人 |
| 平成29年1月1日の 住 居 | 同上 | 生 年 月 日 | 3 4 1 0 8 0 1 | 電 話 番 号 XXX-XXX-XXXX |

付印必須 (税理士印等は不可)
ポイント: 受付印はあるか?

(単位は円)

| | | |
|-------|-------------|---------------|
| 収入金額等 | 専 業 業 等 7 | 7 7 7 4 0 8 4 |
| | 業 農 業 業 1 | |
| | 不 動 産 産 9 | 1 2 0 0 0 0 0 |
| | 利 子 子 1 | |
| | 配 当 当 2 | |
| | 給 与 与 3 | 1 7 5 2 2 8 0 |
| | 公 的 年 金 等 4 | 2 0 2 8 0 0 0 |
| | そ の 他 5 | |
| | 短 期 6 | |
| | 長 期 7 | |
| 所得金額 | 業 農 業 業 ② | |
| | 不 動 産 ③ | △ 1 2 0 0 0 0 |
| | 利 子 ④ | |
| | 配 当 ⑤ | |
| | 給 与 ⑥ | 1 6 5 1 2 0 0 |
| | 雑 ⑦ | 1 5 0 7 0 2 8 |
| | 合 計 ⑧ | 4 5 1 2 6 |
| | 合 計 ⑨ | |
| | 合 計 ⑩ | |

収入金額の(カ)給与及び(キ)公的年金等は給与として入力。

所得金額の①～⑧がマイナスの場合は、その数字を「0(ゼロ)」として取り扱います。

(1)営業等 1,484,318円
+ (2)不動産所得 △120,000円
1,364,318円

(1)営業等 1,484,318円
+ (2)不動産所得 0円
(※△120,000円は0(ゼロ)円と取り扱う)
1,484,318円

所得金額の⑦雑のうち年金額は、金額に関わらず「0(ゼロ)」として扱います。

(e)昨年1年間の所得金額(複数の収入がある場合は、1). 2)別に)を記入してください。

1)給与所得の場合 1)源泉徴収票等における支払金額 378万円
半角数字

2)給与所得以外の場合 2)確定申告の控における収入・売上金額 897万円
半角数字

所得金額 148万円
半角数字